

発掘された
珠玉の名品

少女たち

— 夢と希望・そのはざままで

星野画廊コレクションより



粥川伸二《娘》1928年



作者不詳(柳江)《夏苑の少女》1912-1926年

Women
Between
Hopes and Fears

2024.9.28^{Sat}—11.10^{Sun}

開館時間＝10:00-17:00(最終入館は16:30まで) 休館日＝火曜日 入館料＝一般1,100(900)円、大学生500円、高校生以下無料※()内は前売および20名以上の団体金、シニア料金(70歳以上の方、要証明書)。※高大生は学生証をご提示ください。※障害者手帳等をご提示の方は無料。■前売券販売場所＝呉市立美術館、呉信用金庫ホール、新日本造船ホール、チケットぴあ(Pコード:686-973)、ローソンチケット(Lコード:61562)、セブンチケット(<http://www.7ticket.jp>)などで9月27日(金)まで販売。■主催＝呉市立美術館、呉市、呉市文化振興財団、中国新聞社■後援＝中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅービー76.6MHz、FM東広島89.7MHz■監修＝上蘭四郎(笠岡市立竹喬美術館元館長)■企画協力＝青幻舎プロモーション

呉市立美術館

KURE MUNICIPAL MUSEUM OF ART

〒737-0028 広島県呉市幸町4-9 船山公園内

TEL:0823-25-2007 / FAX:0823-24-9813

H P:<https://www.kure-bi.jp/>

Xで最新情報配信中!! 公式アカウント (@kure_bi)

少女たち

— 夢と希望・そのはざままで 星野画廊コレクションより

1973年に京都で開設された星野画廊は、半世紀にわたり、画家の知名度にはこだわらないという姿勢を貫きながら、独自の審美眼で質の高い作品を蒐集してきました。その活動は、従来の大家を中心とした名作主義の美術史に新たな視点を与え、無名画家や忘れ去られようとした画家たちを再評価へと導きました。

本展では、星野画廊の秘蔵コレクションから、「少女たち」をテーマに描かれた日本画と洋画約120点を選びすぐって展示します。異色の日本画家・岡本神草や甲斐莊楠音、秦テルヲをはじめ、明治・大正・昭和の画家たちがとらえた多彩な「少女たち」。彼女たちが大人へと成長する過程で味わう、夢と希望、ときに苦しみや悲哀に遭遇する人生をたどりながら、時を経ても色あせない作品の魅力を紹介します。



荻木治郎吉《花を摘む少女》1897-1912年



島崎雫二《朝》1934年



岡本神草《夢の舞妓》1922年頃



田代正子《娘》1940年



太田喜二郎《花摘図》1911-1912年



呉市立美術館
KURE MUNICIPAL MUSEUM OF ART

〒737-0028 広島県呉市幸町4-9入船山公園内
TEL : 0823-25-2007 / FAX : 0823-24-9813
HP : <https://www.kure-bi.jp/>
Xで最新情報配信中!! 公式アカウント (@kure_bi)

関連イベント

※関連イベントの参加には当日の入館券が必要です(高校生以下は入館無料)。

オープニングトーク

日時: 9月28日(土) 10:00~11:00
講師: 上蘭四郎
(本展監修者、笠岡市立竹喬美術館元館長)
会場: 展示室内

ミュージアムコンサート「少女たち」に寄せて

日時: 11月3日(日・祝) 11:00~11:40
演奏: 田野原稚子(箏)、中川幸恵(ピアノ)
会場: 2Fホール

スペシャルギャラリートーク

日時: 10月13日(日) 14:00~15:30
講師: 星野桂三(星野画廊代表)
会場: 展示室内

学芸員によるギャラリートーク

日時: 10月6日(日)、10月27日(日)
各日11:00~(45分程度)
会場: 展示室内

【アクセス】■JR広島駅から呉線快速で約40分、JR呉駅下車約800m ■呉駅前バス③番のりばから[倉橋線]乗車約5分、
「眼鏡橋」下車約200m ■広島バスセンター⑥番のりばから[クレアライン線(広島呉道路経由)]乗車約50分、「四ツ道路」
下車約500m ■広島東ICから広島呉道路(クレアライン)経由で約30分 ■駐車場 入船山公園駐車場(100円/60分)